

青葉区の魅力

青葉区は、計画的に整備された美しい街並みや豊かな自然、活発な地域の力など、様々な魅力にあふれたまちです。この特集では、そうした青葉区の魅力を紹介します。

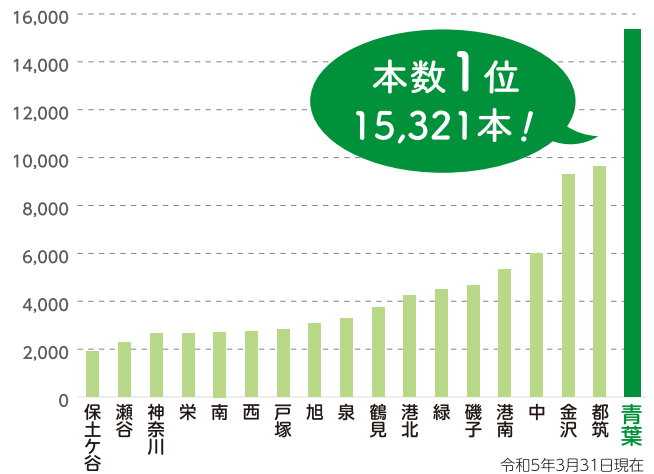
青葉区の緑・農業

街路樹〔歩道並木〕の多さが 横浜市内第1位



青葉区は横浜市内で街路樹数〔歩道並木〕第1位を誇ります。樹種別で見るとイチョウが一番多く、2番目がサクラ類、3番目がハナミズキです。春はサクラのピンクから始まり、追ってハナミズキの白や薄ピンクの花、そして秋にはイチョウの葉の黄色。いつもの道、身近な街路樹からも季節の美しさを味わえます。

横浜市内 区別街路樹数(単位:本)

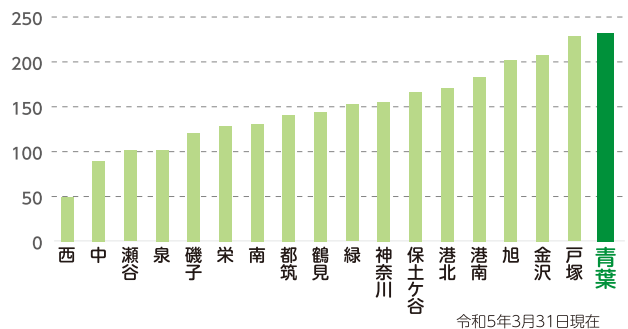


公園の多さが 横浜市内第1位



青葉区内にある234の公園は、桜・原っぱ・大きな遊具等、それぞれに特徴があり、多世代で楽しむことができます。また、地域の皆様を中心に結成された「公園愛護会」は、身近な公園の日常的な管理を行っており、いつも公園を見守ってくれています。

横浜市内 区別公園数(単位:箇所)



田の経営耕地面積 横浜市内第1位



青葉区内にある田の経営耕地面積は3,199aで市内第1位となっています。鶴見川や恩田川沿い、寺家ふるさと村には美しい田園風景が広がっており、青葉区産の米粉を使ったスイーツは絶品で、隠れた名産となっています。

果樹の農業経営体数 横浜市内第3位



販売目的で栽培した果樹の作物別栽培経営体数をみると、青葉区は果樹全体(116経営体)では市内第3位、「柿」(29経営体)や「日本なし」(28経営体)では市内第2位の多さとなっています。「浜なし」は市内の認定された生産者団体が生産する日本なしの総称で、市場に出回らない幻のなしもよばれています。

青葉区の魅力 都市農業

青葉区は、都心に近い地域でありながら、市内でも農業が盛んな地域です。区内でとれた新鮮な農産物などの直売を行う「あおばマルシェ」の開催や、地場野菜を使ったメニューを提供する飲食店等、農や地産地消について、「あおば花・緑・農めぐりマップ」等により情報発信を行い、青葉区の魅力をさらに高めていきます。

これからも、区民にとって身近な場所で都市農業が営まれている特徴を生かし、住宅地と農地が共生する魅力あるまちづくりを進めていきます。



青葉区のライフ♡

男性の平均寿命 全国第2位



厚生労働省発表の「令和2年市町村別生命表」で、青葉区の男性の平均寿命が全国第2位(青葉区平均:83.9歳、全国平均:81.5歳)となり、女性の平均寿命も全国第13位(青葉区平均:88.8歳、全国平均:87.6歳)となりました。男女共に、前回調査より平均寿命は延伸した結果となりました。

人生100年時代を生き生きと! 「ライフ100BOOK」



「ライフ100BOOK」は、老後の生活も含めたこれからの見通しや、毎日の中でできるちょっとしたことのリストを掲載しています。住み慣れた場所で「わたしらしく生きるため、毎日の中でできること」を少しずつ始めませんか。

【配布場所】区役所2階34番窓口、区内地域ケアプラザ、青葉区社会福祉協議会

青葉区HPにも掲載しています⇒



年少人口 横浜市内第2位



青葉区では年少人口(15歳未満)が37,838名と多く、横浜市内第2位となっています。また、市立小学校が30校、市立中学校が13校と多く設置され、学校数は横浜市内第1位(令和5年度市立学校現況より)を誇ります。

大学も國學院大學、星槎大学、玉川大学、桐蔭横浜大学、日本体育大学、横浜美術大学の6つが区内にキャンパスを有しており、その数は市内第1位です。

そのほか、認可保育所数(64か所)が市内第4位、幼稚園数(18か所)が市内第3位、教育、学習支援事業所数が市内第1位など、教育環境が充実していることも青葉区の魅力です。

ご活用ください! 市立保育所の 育児支援事業

園庭の無料開放や、保育士とお話ができる育児相談等はもちろん、YouTubeやInstagram等、リアルとオンラインの両面で楽しんでいただけます。ぜひ、ご活用ください!



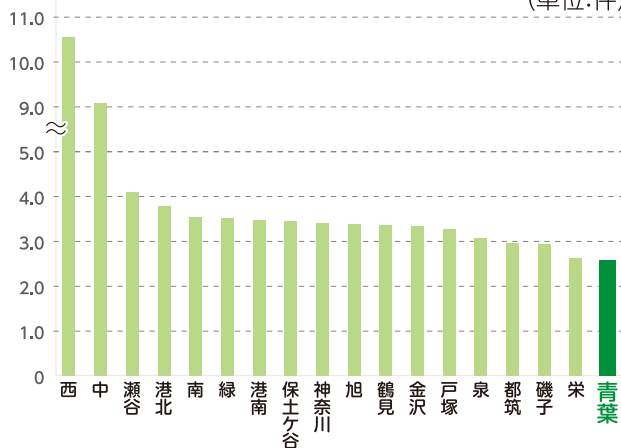
詳細はこちら

人口千人当たりの 犯罪認知件数の少なさ 横浜市内第1位



青葉区で認知された犯罪件数を人口(千人)で割った数は、市内で最も少ない2.74件となっています。令和4年に行われた区民意識調査でも、青葉区に住んでみて良かったと感じた点として、「日頃の買い物などの利便性(57.9%)」、「静かな住環境(57.0%)」に次いで「治安の良さ(56.5%)」が3番目に挙げられています。

横浜市内 区別人口千人当たりの犯罪認知件数 (単位:件)



※刑法犯 罪名別市区町村別 認知件数(令和4年確定値)(過去の犯罪統計資料/神奈川県警察より)と横浜市人口ニュース No.1154(令和4年10月1日現在)を基に青葉区総務課統計選挙係が作成